

発行所: 株式会社 帝国データバンク

名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-17-10 TEL:052-561-4111 (代)【情報部】TEL:052-561-4846
 豊橋支店 〒440-0881 豊橋市広小路3-45-2 TEL:0532-53-8175
 岐阜支店 〒500-8735 岐阜市明徳町10 TEL:058-265-5596
 津支店 〒514-8547 津市丸之内34-5 TEL:059-225-4111
 四日市支店 〒510-0067 四日市市浜田町2-14 TEL:059-353-3411
 (本社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000 (大代表) URL:http://www.tdb.co.jp/
 購読料:1年間52,000円(本体価格) 複写転載厳禁 ©TEIKOKU DATABANK,LTD.

TDB TEIKOKU NEWS

mon/wed/fri

帝国ニュース 中部版

NO.7894 2016

9/2
fri.

page

01

最新ニュースはここで見られます

<http://www.tdb-news.com/>



伊勢神宮奉納全国花火大会 (上)

毎年7月中旬に宮川下流で開催され、今年で64回目を迎える。歴史のある神宮に花火を奉納する大会で、全国各地から選ばれた花火師が神宮に奉納する競技花火大会の一つである。

神島灯台 (下)

伊勢湾口に位置する周囲3.9kmの神島は、文豪・三島由紀夫の小説「潮騒」の舞台になった。シンボリックな存在の神島灯台は日本の灯台50選に選定されている。(写真提供:©伊勢志摩観光コンベンション機構)

CONTENTS

03— 今月の東海3県アニバーサリー企業〈第18回〉
9月に「周年記念」を迎える企業は1058社

04— 9月のアニバーサリー企業紹介
株式会社キタモリ
代表取締役社長 **北森 浩貴氏**

06— TOKAI NOW
「プロボノ 2016 in 愛知」開催

07— クローズアップ
(株)イーズ中部
環境への優しさとコスト削減を両立

08— 倒産・動向記事

(有)山内重機 (岐阜)
[土工・コンクリート工事]

株美栄商事 (静岡)
[続報 立体駐車場工事]

国際電気株など2社 (東京)
[タクシー業]

株マリン企画など2社 (東京)
[出版物の発刊・取次]

株N S 〈旧・株マ印神内商店〉 (北海道)
[元・水産物加工]

株エモト (栃木)
[ストール、マフラー、スカーフなど卸売]

株MOSS (京都)
[建設用資材卸、土木工事]

スカイフーズ株 (大阪)
[業務用食品商社]

株義済堂 (山口)
[繊維製品卸]

12— 中部版帝国ニュース 8月索引

13— TDB経営セミナーのご案内

9月のアニバーサリー企業紹介

創立20年

株式会社キタモリ

代表取締役社長 北森 浩貴氏

～人命尊重と地域社会への貢献～

—創業20周年おめでとうございます。

まずは御社の事業内容についてお聞かせ下さい。

ありがとうございます。当社は、バスやタクシー、レッカー車等を用いた交通輸送事業を中心として、警備業務や建設土木工事、自動車整備、介護福祉サービスなど幅広い業務を行っています。得意先も一般企業のみならず、警察をはじめとする官公庁や金融機関から一般個人までさまざまです。最近では、三重県警察本部や中日本高速道路の要請により地元三重県で開催された伊勢志摩サミットにおいて周辺道路での事故車排除業務にも4日間携わることができました。



「介護や福祉向けを充実させたい」と話す北森社長

—独立起業のきっかけは何があったのですか？

もともとは地元企業で移動式クレーン車の運転に携わっていたのですが、業務に従事する中で昼夜を問わずに発生する交通事故に対応するため、自動車修理工場などの得意先が24時間対応できる業者を求めていることに気がきました。当時24時間対応できる業者が三重県内では少なかったこともあり、1996年に事故車や故障車の移動を行う「北森レッカーサービス」として個人創業することにしました。

—創業当時の苦労は何かありましたか？

創業当初は従業員もおらず、私一人で運営していましたので、レッカーの出動要請に24時間応えるために、家族で出掛ける際にも自分だけレッカー車で移動していました。しかし、こうした苦労の甲斐もあって、徐々に自動車修理工場や警察からの信頼を得ることができました。また、ちょうどその頃に保険会社が自動車保険のロードサービスの一つとしてレッカーサービスを付与するようになり、受注が飛躍的に増加しました。こうして創業1年後には従業員を雇うことができ、1999年には法人化することができました。

—いまではレッカー作業のみならず、幅広い業務を行っていますね。

そうですね。交通事故の現場では、レッカー作業のほか、けが人の救急搬送や破損した道路の復旧が必要となります。これら一連のニーズに応える中で、車椅子等の移送を含む患者限定の福祉・介護タクシー業務や、建設土木工事など業務が広がっていき、今では消防設備の保守・点検業務や非常食の販売など防災方面にも広めています。また、タクシーの利用者には、高齢者や障害者も多かったことから、のちのグループホームやデイサービスなどの介護福祉等の施設関係へ進出するきっかけとなりました。

【社名へのこだわり】

1999年に有限会社北森レッカーサービスとして法人化し、その後2007年の組織変更の際に株式会社キタモリとしている。当初は、地元の「伊賀」や「三重」といった地名を商号に含めて広く地域に浸透させることを検討し、「伊賀中央交通」などが候補に挙がっていた。しかし、これまでに取引を積み重ねてきた得意先からの信頼に応えることと、幅広い事業に対する責任を明確にさせることを優先して、改めて代表取締役である自身の名前の「キタモリ」にこだわった経緯がある。

—経営者として大切にしていること、経営理念はありますか？

経営理念は、「事業を通じて人命尊重に徹し、企業の社会的責任を自覚する。そして地域社会に親しまれ、信頼と期待に応え、また災害にも強い企業を目指し国家社会に貢献する」です。こうした経営理念のもと、低料金で小回りの利く軽自動車の介護タクシーを導入したほか、所有する大型観光バスにAED（自動体外式除細動器）を配備しました。いずれも県内の同業者でははじめてのことです。また、地元の三重県伊賀市や名張市、京都府南山城村などと災害時における応急対策等に関する災害協定を結ぶことができました。

—今後の事業展開や目標をお聞かせ下さい。

更なる地域社会への貢献を目的として介護福祉サービスの充実を図りたいですね。具体的には、地元では障害者を受け入れる福祉施設が少ないので、こうした施設の建設を目指します。できれば高齢者と障害者の方が交流できるような施設が理想的ですね。

もちろん、こうした施設の建設には費用が掛かりますので、更なる業績の向上が欠かせません。今後も得意先の幅広いニーズを汲み取り、色々な事業に挑戦していくつもりです。

—本日はありがとうございました。

株式会社キタモリ 会社概要 (TDB企業コード: 470196390)	
三重県伊賀市古郡 546-1	従業員数: 80名
代表取締役社長: 北森 浩貴氏	年収高: 約7億6633万円
創業: 1996年9月 [創立20年]	(2015年9月期)
業種: 交通輸送事業ほか	URL: http://www.kitamori.jp/